

虹別コロカムイの会設立の趣旨

アイヌ民族は、シマフクロウを「村を守る神」kotan kor kamuy (コタン コロ カムイ)として大変尊敬してきた。その立派な風格と物事をすべて見通してしまうような眼差しは、まさに神にふさわしいものを持っている。

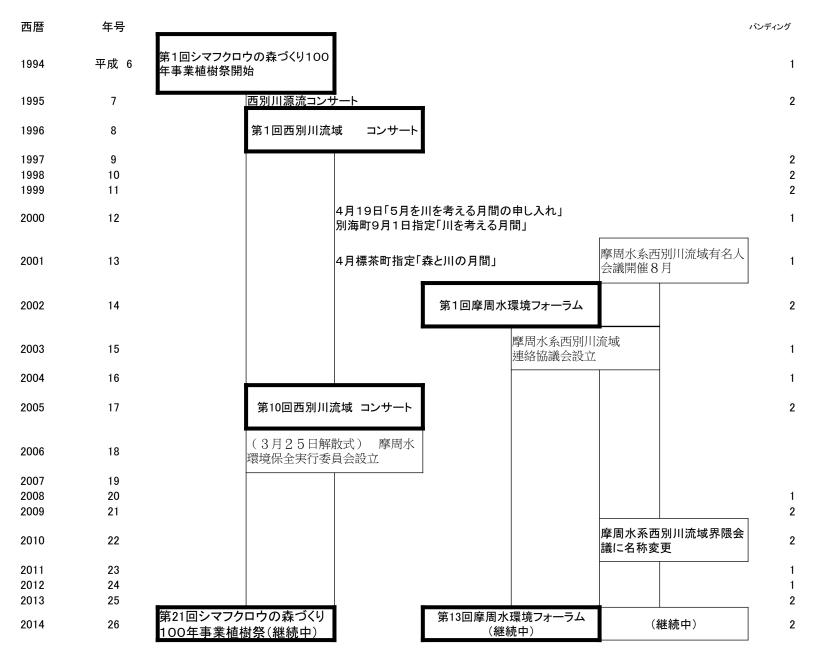
かっては、アイヌ民族の狩猟の場であった虹別原野も、昭和初期以降徐々に開拓が進み、多くの先人の多大な努力によって現在は、阿寒国立公園に隣接し眺望豊かな西別、カムイ両岳を背景に、西別川をはじめとする清冽な河川に恵まれた緑豊かな酪農卿となった。

北海道各地に生息していたシマフクロウは、農地の開発や河川の改修が進むにつれ生息数が激減し、現在では限られた地域で百羽程度がかろうじて生息しているにすぎない。幸いなことに、当虹別地区は魚類豊かな河川・孵化場を持ち、シマフクロウの生息に適した森も残っている。しかしながら、このまま何もしないで手をこまねいていては、恵まれた虹別地域でも絶滅の恐れがある。

私たちはシマフクロウの置かれている現状を憂慮し、少しでもシマフクロウが生存しやすい環境づくりのために、あらゆる努力を払う所存である。

したがって、虹別コロカムイの会は営利や名声を求めず、ただひたすらシマフクロウのために、 諸活動を行う。

コロカムイの会活動年表



シマフクロウの森づくり百年事業植樹実施状況



回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	合計
西暦	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	
月日	6月中旬	5/27	5/26	5/25	5/24	5/23	6/4	5/27	5/19	5/25	5/23	5/22	5/21	5/20	5/18	5/17	5/16	5/15	5/20	5/19	5/18	
植樹地	虹別	虹別	虹別	虹別	中西別	虹別	中西別	中虹別	中虹別	下西別	本別海	本別海	本別海	本別海	虹別	中虹別	中虹別	中虹別	本別海	本別海	中虹別	
地図番号	6	(5)	9	8	4	10	3	10	10	2	1	1	1	1	7	10	10	10	1	1	10	
植樹本数	261	1,500	2,000	2,500	2,500	2,784	3,060	3,500	2,800	4,500	5,000	5,000	5,350	5,300	3,500	3,200	3,300	3,000	3,000	3,000	3,000	68,055

西別川流域コンサート

開催主旨

回数	実施年月日	実施会場
1	08年5月19日~5月25日	虹別外4会場
2	09年5月17日~5月23日	虹別外4会場
3	10年5月16日~5月22日	虹別外4会場
4	11年5月15日~5月21日	虹別外4会場
5	12年5月27日~6月02日	虹別外4会場
6	13年5月22日~5月25日	虹別外2会場
7	14年5月13日~5月17日	虹別外3会場
8	15年5月19日~5月23日	虹別外3会場
9	16年5月17日~5月21日	虹別外3会場
10	17年5月16日~5月20日	虹別外3会場
	18年3月25日解散	

平成7年

2000

5月30日 5月31日

6月2日

1995西別川源流コンサート(後援)

9月8日 虹別酪農センター

中西別福祉館

別海町中央公民館

本別海地域センター

西別	川流域コンサー	−ト開始		
第1回	5月19日	本別海地域センター	第6回	5月22日虹別酪農センター
平成8年	5月20日	虹別酪農センター	平成13年	5月23日別海町中央公民館
1996	5月22日	中西別福祉館	2001	5月25日本別海地域センター
	5月23日	別海町中央公民館		
	5月25日	別海町西公民館	第7回	5月13日虹別酪農センター
			平成14年	5月14日中西別福祉館
第2回	5月17日	虹別酪農センター	2002	5月16日別海町中央公民館
平成9年	5月18日	別海町西公民館		5月17日本別海地域センター
1997	5月20日	中西別福祉館		
	5月21日	別海町中央公民館	第8回	5月19日虹別酪農センター
	5月23日	本別海地域センター	平成15年	5月20日中西別福祉館
			2003	5月22日別海町中央公民館
第3回	5月16日	虹別酪農センター		5月23日本別海地域センター
平成10年	5月17日	別海町西公民館		
1998	5月19日	中西別福祉館	第9回	5月17日虹別酪農センター
	5月20日	別海町中央公民館	平成16年	5月18日中西別福祉館
	5月22日	本別海地域センター	2004	5月20日別海町中央公民館
				5月21日本別海地域センター
第4回	5月15日	虹別酪農センター		
平成11年	5月16日	別海町西公民館	第10回	5月16日虹別酪農センター
1999	5月18日	中西別福祉館	平成17年	5月17日中西別福祉館
	5月19日	別海町中央公民館	2005	5月19日別海町中央公民館
	5月21日	本別海地域センター		5月20日本別海地域センター
∞ -□	5 B 03 D	ᆎᅮᄆᆘᄑᄸᄨᆝᅩᅩ		
第5回	5月27日	虹別酪農センター		
平成12年	5月28日	別海町西公民館		

開催趣旨

聖なる湖、摩周湖を起源に発し西別岳の麓、標茶町虹別に 源流として流れる西別川は標茶町をはじめ、別海町を越え根 室湾にそそぎ、産業文化はもとより流域で生活している私達 に多くの恵みをもたらしてきました。

しかしこの聖なる西別川の流れも、社会の発展と共に、下 流部でも見られたバイカモは姿を消し、水量も減り、濁りも多 くなっています。

21世紀地球規模での環境問題が1人1人に問われている 時となりました。「静」と「自然との調和」をテーマとし、全国で コンサート活動を続けている、しらいみちよさんの弾き語りに 耳を傾けながら、皆さんと共に西別川について過去、現在、 未来について考えてみませんか。

西別川の流域で村の守り神「コタンコロカムイ」(シマフクロ ウ)の鳴き声がいつまでも聞かれ、日本一の鮭や牛乳が孫子 の代まで川の流れのように続いてほしいと思います。



摩周水環境フォーラム

		/ 	<i>/</i> – J	~ J `	•	*			~]					•	
回 数	実施:	年月日					場				所				
1	平成14年	₹5月11	日	標	茶	町	虹	別	酪	農	セ	ン	タ	_	
2	平成15年	₹5月18	日	別	海	町	マ	ル	チ	×	デ	1	ア	館	
3	平成16年	₹5月16	日	弟	子	屈	町	摩	割戈	て 化	: t	ン	タ	_	
4	平成17年	₹5月15	日	標	茶	町	虹	別	酪	農	セ	ン	タ	_	
5	平成18年	₹5月20	日	別		海	町		西	2	7.	民		館	
6	平成19年	₹5月13	日	弟		子	屈		町	2	7.	民		館	
7	平成20:	年6月8	日	標	茶	町	虹	別	酪	農	セ	ン	タ	_	
8	平成21年	₹5月31	日	別	涟	į	町	中	1	夬	公	Þ	7	館	
9	平成22年	₹5月23	日	弟		子	屈		町	2	1.	民		館	
10	平成23年	₹5月21	日	標	茶	町	虹	別	酪	農	セ	ン	タ	_	
11	平成24:	年6月3	日	別		海	町		西	2	1.	民		館	
12	平成25	年6月2	日	弟		子	屈		町	2	7.	民		館	
13	平成26:	年6月1	日	標	茶	町	虹	別	酪	農	セ	ン	タ	_	
講演演目	1														
第1回	内 田	豊	氏	摩居	・伏	流水	のなそ	だにせ	まる						
第2回	菊 池 俊	} –	氏	石こ	ろと	バイナ	bモ								
第3回	風間	聡	氏	雪と	森林	がも	たらす	豊か	な水	資源					

箏 第 第4回 前田 満 氏 カラマツ造林と野ネズミ害 第5回 柴田英昭 氏 森林生態系がつくる河川水質・土地利用変化の影響 中標津農業高校 草地病めば海も病む。環境保全型草地酪農を目指して 標茶高校 私達がつくる湿原の未来 環境保全型草地酪農を目指して しらいみちよ 氏 西別川の未来を見つめて 菊池俊一 氏 西別川バイカモの現状報告 第6回 中塚 武 氏 アムール川と東カラフト海流を介した内陸と外洋の生態系の結びつき 中標津農業高校 河畔林と河川の関係 弟子屈町役場 弟子屈町の環境保全に関して 2名 菊池俊一 氏 西別川バイカモについて

見えない水と見えている水の見えない性質

第7回 小寺浩二 氏

開催趣旨

聖なる湖、摩周湖を起源に発し西別岳の麓、標茶町虹別に源流と して流れる西別川は流域に住んでいる私達に多くの恵みをもたらす と共に根室湾全体に豊かな漁場を作ってきました。

しかしこの恵みの流れも、産業の発展と共に水量が減少し、河川環境の悪化が問題となってきましたこのような中、行政や各種団体と流域住民の手で少しでも昔の環境に近づけるべく植樹活動や家畜糞尿の処理改善運動が進みつつある現状です。

私達の願いは「大気と森と川と海はひとつ」を合言葉として、産業活動と環境保全が同時に進む地域づくりです。限り有る水資源利用を考え、このフォーラムを開催します。

第 7 回	小寺浩二 氏	見えない水と見えている水の見えない性質					
第 8 回	八戸法昭 氏						
	菊池俊一 氏	河川パトロールと別海漁協青年部による月別水質調査を通じて西別川バイカモ継続調査報告					
第 9 回	野口 泉 	対流圏オゾンとは 摩周湖と西別川					
第10回	丹保憲仁 氏	近代を超えて次の一歩					
第11回	橋本 進 氏佐々木章晴 氏	屈斜路湖はなぜ生きものが死んでどうして復活したのか・その 行方は? 鍵を握るアルミニウム					
第12回	井田宏之 5	エゾシカの現状・課題・対策を共に考える					
第13回	菊池俊一 氏	バイカモからみた西別川の変容					

活動状況





[写真提供 永井 徹氏]

(西別川流域コンサート)

活動状況



(植樹地支障物伐採)



(植 樹 祭)



(苗木抜き)



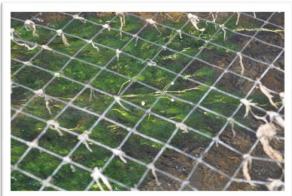
(植樹祭交流会)

活動状況



(巣箱清掃)





(バイカモ保護網設置)



(摩周水環境フォーラム)